

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
デザイン専門課程	総合デザイン科 ビジュアルデザイン専攻（3年制）	夜・通信	3,000 時間	80×3＝ 240 時間	
	総合デザイン科 グラフィックデザイン専攻（3年制）	夜・通信	3,120 時間	80×3＝ 240 時間	
	総合イラストレーション科（3年制）	夜・通信	2,640 時間	80×3＝ 240 時間	
	ソーシャルデザイン科（3年制）	夜・通信	3,240 時間	80×3＝ 240 時間	
	ビジュアルデザイン科（3年制）	夜・通信	3,360 時間	80×3＝ 240 時間	
	グラフィックデザイン科（2年制）	夜・通信	2,040 時間	80×2＝ 160 時間	
	インテリアデザイン科（2年制）	夜・通信	2,160 時間	80×2＝ 160 時間	
	マンガ科（2年制）	夜・通信	1,680 時間	80×2＝ 160 時間	
	イラストレーション	夜・通信	1,980 時間	80×2＝ 160 時間	
	コミックイラスト科（2年制）	夜・通信	2,040 時間	80×2＝ 160 時間	
	グラフィックデザイン科（2年	夜・通信	1,140 時間	45×2＝ 90 時間	

	制)				
	マンガ科 (2年制)	③夜・通信	960 時間	45×2=90 時間	
(備考) ソーシャルデザイン科及びビジュアルデザイン科は、2020 年度より募集停止となっております。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

Web (<https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html>) にて授業科目一覧と、実務経験のある教員のシラバスを公開。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

名簿は本部事務局にて保管。請求があれば閲覧可能。

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	芥川賞作家	2020年6月 10日～2024 年6月10日	教育内容や学科編 成に対する専門的 知見
非常勤	元物販会社代表取締役	2020年6月 10日～2024 年6月10日	組織運営体制への チェック機能
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>教育レベル・学生の学力向上のため、授業を担当する教員は、授業内容、定期考査について検討・検証を必ず行い、それに基づいて講義・演習・実技について授業計画の作成を行う。毎年度実施される講師会議及び各学科分科会議において、授業の到達目標及びテーマ、講義内容、授業プラン、成績評価基準を検討し、全ての科目について担当教員はそれを記載・提出することを義務付けている。</p> <p>翌年度の授業計画は、2月までに担当者が作成し、主任講師の承認後決定し、授業計画をWeb上に公開する。</p>	
授業計画書の公表方法	https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

本校教育規定に基づき、単位履修及び成績、進級と卒業の要件について規定している。各学科で定める授業科目により成績評価を行っている。

専門学校日本デザイナー学院 学校要覧から抜粋

(単位履修及び成績)

3分の2以上出席し、所定課題を全て提出して、平均点 60 点以上を得た科目を合格点とし、1 科目 3 単位を与える。成績の表示は次の通りである。

- A 特に良い 80 点～100 点
- B 良い 70 点～79 点
- C 普通 60 点～69 点
- D 不合格 59 点以下

(進級・卒業)

総出席率 3 分の 2 以上とし、全教科目合格及び卒業審査・進級審査に合格し、判定会議で卒業・進級と認定された者を卒業とする。

3. 成績評価において、G P A 等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

客観的な点数による評価を行い、上記規定内の規定により、A～Cを合格、Dを不合格として採点を行う。またこの指標は学則および教育規定内で規定・公表されている。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

専門学校日本デザイナー学院は、超実践教育『Real Education』を教育理念に掲げ、自律するクリエイターを育成することを使命として、デザイン教育に取り組んでいる。

卒業要件については、各学科内で定める所定の全授業科目及び卒業審査に合格することと定めている。学則に記載し、ホームページにて Web 公開している。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	毎年7月上旬に最新情報をHP公開している https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	総合デザイン科グラフィックデザイン専攻（3年制）	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 3,600 単位時間/単位	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
3年			720 単位時間/単位	960 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,920 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		28人	3人	21人	0人	21人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
2020年度新設学科のため卒業生なし。			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
2020年度新設学科のため実績なし。			
(就職指導内容)			
(主な学修成果(資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由)		
2020年度新設学科のため実績なし。		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化教養	デザイン専門課程	総合デザイン科ビジュアルデザイン専攻 (3年制)	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類		
			講義	演習	実習
3年	昼	3,600 単位時間/単位	840 単位時間/単位	1,440 単位時間/単位	1,320 単位時間/単位
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
20人	15人	1人	21人	0人	21人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業 についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
2020年度新設学科のため卒業生なし。			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 2020年度新設学科のため実績なし。			
(就職指導内容)			
(主な学修成果 (資格・検定等))			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) 2020 年度新設学科のため実績なし。		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	総合イラストレーション科 (3年制)	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3,600 単位時間/単位	660 単位時間/単位	1,080 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,860 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	48人	4人	21人	0人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業 についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
2020年度新設学科のため卒業生なし。			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 2020年度新設学科のため実績なし。			
(就職指導内容)			
(主な学修成果 (資格・検定等))			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) 2020 年度新設学科のため実績なし。		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	ビジュアルデザイン科 (3年制)	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3,600 単位時間/単位	840 単位時間/単位	1,080 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,680 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	15人	1人	21人	0人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
14人 (100%)	0人 (%)	6人 (42.8%)	8人 (57.2%)
(主な就職、業界等) 株式会社アドリブ (WEBデザイン制作)、多田オフィス (映像制作) その他			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催している。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 特になし			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
32人	3人	9.3%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	ソーシャルデザイン 科 (3年制)	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 3,480 単位時間/単位	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼		1,020 単位時間 /単位	660 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,800 単位時間 /単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	4人	1人	21人	0人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業 についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
2018年度新設学科のため卒業生なし。			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 2018年度新設学科のため実績なし。			
(就職指導内容)			
(主な学修成果 (資格・検定等))			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
7人	3人	42.9%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	グラフィックデザイン科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 2,400 単位時間/単位	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
2年			240 単位時間 /単位	840 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,320 単位時間 /単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		70人	21人	21人	0人	21人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業 についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
25人 (100%)	0人 (%)	13人 (52.0%)	12人 (48.0%)
(主な就職、業界等) 株式会社イーライフ、株式会社シーアールプロット、Air株式会社(デザイナー)他			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内 合同企業説明会及び採用面接会を開催しています。			
(主な学修成果(資格・検定等)) DTPオペレーター、色彩検定士			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
64人	10人	15.6%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	デザイン専門課程	インテリアデザイン科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,400 単位時間/単位	360 単位時間/単位	720 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,320 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	30人	15人	21人	0人	21人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15人 (100%)	0人 (%)	6人 (40.0%)	9人 (60.0%)
（主な就職、業界等） 株式会社マリア、株式会社総合デザイン、株式会社ラソ、株式会社小河原建設他			
（就職指導内容） 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内合同企業説明会及び採用面接会を開催しています。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 商業施設士			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
33人	3人	0.9%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	イラストレーション科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,400 単位時間/単位	540 単位時間 /単位	720 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,140 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
150人		104人	16人	21人	0人	21人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業 についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
46人 (100%)	0人 (0.0%)	10人 (21.7%)	36人 (78.3%)
（主な就職、業界等） フォーシーズンデコスタイル株式会社(デザイナー)、株式会社 CROWD(デザイナー)他			
（就職指導内容） 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内 合同企業説明会及び採用面接会を開催しています。			
（主な学修成果（資格・検定等））			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
113人	14人	12.3%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	コミックイラスト科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,400 単位時間/単位	360 単位時間/単位	780 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,260 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	59人	6人	21人	0人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
26人 (100%)	0人 (0.0%)	15人 (57.7%)	11人 (42.3%)
(主な就職、業界等) 株式会社オートクチュール(イラストレーター)、株式会社デジタルエンターテインメント(ゲーム、キャラクターデザイン) 株式会社北風と太陽(イラストレーター)他			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、大手出版社編集者を招いて学内作品講評会実施			
(主な学修成果(資格・検定等))			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
61人	2人	3.3%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化教養	デザイン専門課程	マンガ科	○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類		
	昼	2,400 単位時間/単位	講義 840 単位時間/単位	演習 720 単位時間/単位	
2年			実習 単位時間/単位	実験 単位時間/単位	
			実技 840 単位時間/単位		
			単位時間/単位		
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	48人	10人	21人	0人	21人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
24人 (100%)	0人 (0.0%)	4人 (16.7%)	20人 (83.3%)
(主な就職、業界等) 株式会社Plott(イラストレーター)、梶山拓公頁先生事務所(マンガアシスタント)			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、大手出版社編集者を招いて学内作品講評会実施			
(主な学修成果(資格・検定等))			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
48人	8人	16.7%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		デザイン専門課程	グラフィックデザイン科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 1,440 単位時間/単位	開設している授業の種類				
	夜		講義	演習	実習	実験	実技
2年			240 単位時間 /単位	540 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	660 単位時間 /単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
130人		45人	0人	21人	0人	21人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業 についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
18人 (100%)	0人 (0.0%)	1人 (5.6%)	17人 (94.4%)
(主な就職、業界等) 株式会社神他路社(デザイナー)			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、新卒採用予定の企業人事担当者を招き、学内 合同企業説明会及び採用面接会を開催しています。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) DTPオペレーター、色彩検定士			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
38人	5人	13.2%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養		デザイン専門課程	マンガ科		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 1,440 単位時間/単位	開設している授業の種類		
	夜		講義 360 単位時間/単位	演習 600 単位時間/単位	実習 単位時間/単位
2年			単位時間/単位		
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
30人	6人	0人	21人	0人	21人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な学生への積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
2人 (100%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	2人 (100%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容) 毎週就職活動に関する授業を実施する他、大手出版社編集者を招いて学内作品講評会実施			
(主な学修成果(資格・検定等))			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10人	3人	30%
(中途退学の主な理由) 経済面における問題、健康面や精神面における障害、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期個別面談の実施。出席不良者への早期対応、面談の実施。 保護者を含めた三者面談の実施。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
総合デザイン科 ビジュアルデザイン専攻	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
総合デザイン科 グラフィックデザイン専攻	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
総合イラストレーション科	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
ビジュアルデザイン科	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
ソーシャルデザイン科	180,000 円	800,000 円	390,000 円	
グラフィックデザイン科 (昼間部)	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
インテリアデザイン科	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
マンガ科	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
イラストレーション科	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
コミックイラスト科	180,000 円	800,000 円	290,000 円	
グラフィックデザイン科 (夜間部)	120,000 円	380,000 円	100,000 円	
マンガ科 (夜間部)	120,000 円	380,000 円	100,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校HP公開している https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) デザイン業界関係者や卒業生、近隣企業社員などで学校関係者評価委員会を組織し、 各々の見地から学校運営や教育内容等について評価を行っている。 評価結果については総務課及び教務課において共有のうえ、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
大学 客員教授	2020年4月1日～ 2021年3月31日	教育関係者代表
デザイン会社 代表取締役	2020年4月1日～ 2021年3月31日	業界関係者代表
地元企業 社員	2020年4月1日～ 2021年3月31日	地域代表
デザイナー 校友会副会長	2020年4月1日～ 2021年3月31日	卒業生代表
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校HPで公開している。 https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://ndg.ac.jp/
--

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。